

第4学年〇組 道徳科学習指導案

平成〇年〇月〇日 〇曜日 第〇時

指導者 〇 〇 〇 〇

1 主 題 名 よく考えて行動する A 節度，節制

2 本時のねらい

- 〇「ぼく」の行動についてよく考えて，自分にできることをしようとする態度を養う。

3 準備・教材

- 〇教材名「いっしょになって，わらっちゃだめだ」 出典「新しい道徳」（東京書籍）
- 〇教師・・・挿絵を利用した場面絵，ホワイトボード

4 関 連

道徳 「目ざまし時計」（自分でできることは自分で）

5 学習指導過程

段階	学 習 活 動	時間	指 導 上 の 留 意 事 項
導 入	1 つい周りの考えや行動に流されてしまった経験がないか考える。 ・掃除当番をさぼってしまった。 ・影で友達の悪口を言ってしまった。 ・宿題をやったとつい嘘をついた。	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇事前にとったアンケートの結果から経験をいくつか紹介する。</li> <li>〇いけないと分かっているけど，つい友達に流されてしまう経験をもとに，教材への方向付けをする。</li> <li>〇教材について状況を捉えるためにP. 48 9行目まで範読する。</li> </ul>
	2 本教材を読み，話し合う。	8	
展 開	ゆうじが，「サル。」「サル。」と呼ばれているのを見て，ぼくはどんな気持ちだったでしょうか。		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆうじは，どうして言い返さないのだろう。</li> <li>・ゆうじが，辛そう。</li> <li>・みんなにばかにされてかわいそう。</li> </ul>	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇みんなの笑い声がだんだん大きくなり，辛くなるゆうじにどうしたらよいか困っているぼくの気持ちを押しさえる。</li> </ul>
前 段	いろいろな悩んだぼくは，どんな行動をとったでしょう。グループごとに考えて，その理由も発表しましょう。		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇グループごとに考え，発表する。 〈今までと変わらない〉 ・みんなに，にらまれるのが怖いので，一緒に笑う。 〈先生に伝える〉 ・大人に伝えたら解決できそうだから。 ・学級の仲間で解決するのは，難しそうだから。 〈家の人に相談する〉 ・よい解決方法を教えてくれそう。 ・一人で解決するのは，厳しい。 〈思い切ってやめた方がよいと言う〉 ・もやもやした気持ちが晴れるから。 ・何とか解決できるかも知れない。 〈自分だけでも言うのをやめる〉 ・いっしょに悪口を言ってはだめだから。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>〇ゆうじに何かしてあげたいが，よい考えが浮かばないことを確認する。</li> <li>〇グループごとに，ホワイトボードを使って，出てきた意見を書かせる。</li> <li>〇様々な観点から出てきた意見をホワイトボードに記入させる。</li> <li>〇今のぼくの立場で，ゆうじにしてあげられることを考えさせる。</li> <li>〇多様な考えの中から，とる行動が変わってもゆうじをかばう気持ちが大切であることを押しさえる。</li> <li>〇解決方法は一つではなく，いろいろな悩みながらも，よく考えて行動する大切さを感じ取らせる。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>補他にも解決方法はないだろうか。 補どんな気持ちから，そうした行動をとるのかな。</p> </div>

展 開 前 段	・ゆうじを傷つけないから。	24	○教材の続きを最後まで範読する。
	<p>周りにいた子に流されずに、ぼくがだまって教室を出ていったのは、どんな考えからでしょうか。</p>		
展 開 後 段	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなにつられて、言うてはだめだ。</li> <li>・このまま悪のりしてしまうと、もっとひどくなる。</li> <li>・ぼくだけでも、言わないようにしましょう。</li> <li>・ぼくがやめれば、もしかすると変わるかも知れない。</li> </ul>	30	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ぼくのとった行動が予想と合っていたかよりも、ぼくなり考えた気持ちを深く捉えさせる。</li> <li>○「ぐっと体に力を入れて」や「思い切って」といった行動を押さえ、自分なりにしっかり考え、何とかしようと努めるぼくの気持ちを感じさせる。</li> </ul>
	<p>3 生活を振り返り、自己を見つめる。</p>		
終 末	<p>今日の学習のように、生活の中でよく考えて行動できたことはありますか。</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室のごみがたくさん落ちていたので、自分のごみでなくても拾った。</li> <li>・放課中に一人で寂しそうにしている子に声をかけた。</li> </ul>	40	<ul style="list-style-type: none"> <li>○いじめだけでなく、生活のいろいろな場面を振り返らせる。</li> <li>評生活の中で、自分なりに考えて、行動できたことやできなかったことを振り返っている。(発表)</li> <li>○児童の日記や行動メモから、ふさわしい行動があれば紹介して、自分のできることをしようとする態度を養わせる。</li> </ul>
	4 教師の話聞く。	45	

## 6 本時の評価

- 相手や場をよく考えた上で自分にできることを行おうとする大切さに気付いている。

(発表)

## 7 板書計画

いっしょになって、わらっちゃだめだ

○ゆうじが、「サル」と呼ばれているときのぼくの気持ち。

- ・どうして、言い返さないの。
- ・ゆうじが辛そう。
- ・ばかにされてかわいそう。

◎悩んだぼくは、どんな行動をとったか。

<p>先生に伝える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大人が入れば解決できそう。</li> </ul> <p>やめようと言う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もやもやした気持ちをはれる。</li> </ul>	<p>家の人に相談する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良い解決方法を教えてくれそう。</li> </ul> <p>自分だけやめる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆうじを傷つけないから。</li> </ul>	<p>○○○○○○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・○○○○</li> </ul> <p>○○○○○○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・○○○○</li> </ul>
---	---	---

○周りに流されずに、ぼくがだまって教室を出ていったのは、どんな考えか。

- ・みんなにつられては、いけない。
- ・このまま悪のりすると、もっと悪くなる。
- ・ぼくがやめれば、よくなるかも知れない。

○学習のように、生活の中でよく考えて行動できたこと、できなかったことはあるか。

多様な意見に触れられるよう、グループごとに、ホワイトボードに出てきた意見を記入させ、発表させる。